

平成27年度青葉小だより

第15号

★青葉小学校の目標!

ときをまもり・ばをきよめ・れいをただす
時を守り・場を清め・礼を正す

北九州市若松区青葉台西3-1-1
北九州市立青葉小学校 Tel 741-5511
H. 27. 12. 22 文責 校長 田中 理章

1年の計は元旦にあり!! 新年の目標を決めて頑張りましょう。

平成27年も間もなく終わろうとしています。今年4月に本校に赴任して以来、子どもたちが大きな事故や事件に巻き込まれることもなく、無事に年の瀬を迎えることが出来ます。保護者の皆様方のご協力のお陰だと感謝しております。学校は明日の24日に2学期の終業式を迎えます。私は終業式の話の中で、「1年の計は元旦にあり」という言葉を引用し、来年1年間の目標を立てることの大切さについて子どもたちに話をする予定です。その際、目標を立てたら自分だけではなく1人でも多くの家族や友達にその目標を知らせることが大切だと話します。ご家庭でも子どもたちが立てた目標を聞いてあげてください。そしてその目標について実態に応じたアドバイスや見守りをお願いします。目標は生活面・学習面・健康面の3項目でそれぞれ立てるように話します。更に、3学期の始業式では各クラスで各自の目標を発表してもらいましょう。

学校保健委員会を開催!

12月2日(水)に本年度の学校保健委員会を開催しました。学校保健委員会とは学校・保護者・児童・校医及び児童代表で組織し、児童の健康問題や保護者と学校医との交流を目的として、毎年実施しています。今回は校医として、内科、眼科、歯科及び薬剤師の先生方に「子どもたちの健康上の諸問題」というテーマでそれぞれ専門的な立場からお話をいただきました。参加した保護者からは「最近の子どもの健康について問題点を知ることができて、とても役立ちました」と等々の意見が寄せられました。



今年はお世話になりました! 来年もよろしくお祈りします!

私は本校児童の特徴として、「打てば響く」という言葉がぴったりくると思っています。つまり、適切な指導と評価をし、やる気を引き出せばどんどん伸びていく素直な子どもたちだと思っています。4月当初子どもたちと約束した「時を守り・場を清め・礼を正す」という合い言葉は次第に子どもたちに定着し、地域の方々からも「挨拶の声が大きくなってきたね」「進んで公園のゴミを拾ってくれる子どもがいましたよ」等々の声をかけていただけになりました。まだまだ始まったばかりです。自慢できるほどではないのですが、少しの変化を認めたいと思っています。来年は保護者の皆様の協力を得て、「時を守り・場を清め・礼を正す」を実践している学校日本一を目指そう」という合い言葉で頑張りたいと思っています。来年もご協力をお願いします。それでは皆様、良いお年をお迎えください。

1年生がドングリ銀行の活動に

取り組みました!

12月7日(月)に1年生がドングリ拾いに玄海青年の家に出かけました。また、ドングリを使ったおもちゃ作りにも挑戦しました。この「ドングリ銀行」の活動は本市が灘取埋め立て地の緑化運動推進の方策として、小学校低学年児童にドングリの苗を育ててもらい、大きく育った苗木を灘埋め立て地に移植していき、環境保護の大切さを気づかせることを目的としているものです。子どもたちは市の担当者から、ドングリの種類や拾うときの注意点などの説明を受けました。「こんなにいっぱい拾ったよ」「こんな種類のドングリを見つけたよ」などの歓声をあげながら、楽しいひとときを過ごしていました。また、玉子パックの中にドングリを入れ、玉子パックを振りながら10個のくぼみにドングリを1個ずつ入れていくおもちゃ作りをしました。思い思いにドングリや玉子パックに色をつけながら楽しそうにも印象的な1日でした。



